

事務事業評価シート 令和 2 年度事後評価・決算

令和 4 年 2 月 10 日時点

事務事業評価シート					令和 2 年度事後評価・決算		所管課	総務課			担当班	地域安全班
事務事業名		コード	5100 防犯対策事務費	予算科目	会計	款	項	目	事業種別	☒ 主な事業		
施策体系	基本施策	28	防犯対策・交通安全の強化	根拠法令	一般	2	1	12		☐ 国土強靱化地域計画		
	施策の展開	60	防犯体制の充実	戦略事業	252	防犯対策事業				☒ 新市建設計画		
	施策の展開			戦略事業						☐ 定住自立圏構想		
										☐ 主要事業		

(1)事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	
☒ 単年度繰返 ☐ 平成 年度～ ☒ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 令和 年度まで	①防犯に対する意識の啓発として、講演会を開催したり、市のイベント等において啓発用物資を配布する。 ②各区から推薦された防犯指導員や会計年度任用職員により、平成21年度から青色回転灯車両を使用した市内一円の防犯パトロールを実施している。 ③警察や学校、防犯団体等と連携・協力して有効な防犯活動を実施するため、防犯組合連合会の事業実施に対して補助金を交付している。 ④犯罪の抑止及び未然防止のため、防犯灯や防犯カメラ等を設置している。	
③事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④事務事業に関する課題・環境の変化	⑤事務事業に対する住民からの意見等
防犯対策は、警察や行政だけで実施するのではなく、民間や地域ぐるみと連携した防犯活動の貢献度が高い。	・電話de詐欺の発生が増加 ・不審者情報の増加	・公衆用道路に防犯カメラを設置してほしい。 ・防犯灯器具を蛍光灯からLEDへ交換してほしい。

(2)コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(2年度の決算)		単位:千円
1.需用費	1,087	啓発物資の購入費や防犯灯電気料金等
2.防犯パトロール費	1,440	シルバー人材センターへの防犯パトロール委託料
3.防犯灯賃賃借	11,111	LED防犯灯リース
4.防犯カメラ等設置費	990	カメラ設置工事
5.その他	767	防犯組合連合会への補助金等
② 特定財源の内訳(2年度の決算)		単位:千円
1.国庫支出金		
2.都道府県支出金	400	防犯カメラ設置事業補助金
3.地方債		
4.その他		

事業費	費目内訳	単位	29年度(決算)	30年度(決算)	1年度(決算)	2年度(決算)	3年度(予算)
事業費	1. 需用費	千円	661	1,243	1,333	1,087	1,210
	2. 防犯パトロール費	千円	1,398	1,437	1,488	1,440	1,368
	3. 防犯灯賃賃借	千円	10,620	10,811	10,975	11,111	11,412
	4. 防犯カメラ等設置費	千円		2,084		990	
	5. その他	千円	905	732	761	767	862
事業費計 (A)		千円	13,584	16,307	14,557	15,395	14,852
財源	1. 国庫支出金	千円					
	2. 都道府県支出金	千円		800		400	
	3. 地方債	千円					
	4. その他	千円					
	5. 一般財源	千円	13,584	15,507	14,557	14,995	14,852

前年度増減理由 防犯カメラ等設置費の増

従事職員数 常時 1 人 最大 1 人 × 156 日 = 延べ 156 人

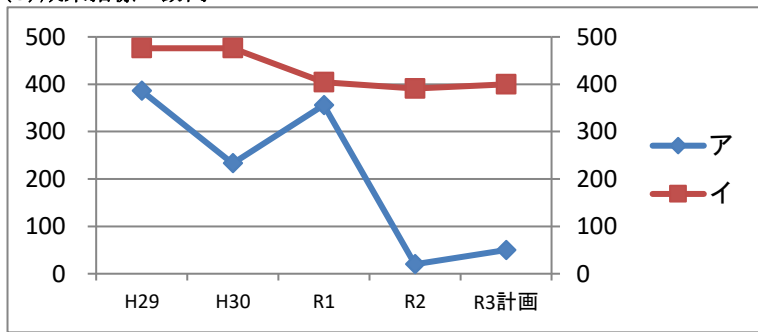
(3)事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(実績)	3年度(計画)
	2年度実績(2年度に行った主な活動) ・防犯灯の設置(26基)及び管理 ・防犯パトロールの実施(189回) ・青色防犯パトロール講習会(9月) ・防犯指導員による通学児童見守り活動の実施(7,12月)	ア 防犯講演会の開催数やその他イベントでの啓発参加回数	回	5	6	6	1	5
		イ 旭市防犯カメラの設置累計台数(中央病院除く)	台	160	169	178	181	232
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	単位	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(実績)	3年度(計画)
	対象 市民及び防犯指導員 意図 防犯に対する意識が高くなり、さらに知識を得る。	ア 防犯講演会や防犯パトロール講習会への参加人数(防犯に対して興味を持ち始めるか)	人	386	233	356	20	50
	対象 犯罪数 意図 防犯カメラ設置が犯罪抑止に繋がり犯罪件数が減る。	イ 旭市刑法犯認知件数	件	476	476	404	391	400

(4)事務事業優先度評価の結果

①成果優先度評価結果			②コスト削減優先度評価結果		
施策貢献度	大きい	成果向上余地	評価結果	①	コスト比率
		かなりある			下位 1/3
	普通		②		中位 1/3
			③		上位 1/3
	小さい		④⑤		
			⑥		(8)
			⑦⑧		
			⑨		

(5)成果指標の動向



(6)事務事業に関する評価

① 進捗状況	☐ 完了 ☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難				
【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)					
② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	成果指標のタイプ	数値増＝成果向上	比較
【コメント】 (低下の場合、その理由)					28年度 29年度 30年度 1年度 2年度
					29年度 30年度 1年度 2年度 3計画
	ア	イ			148 △153 123 △336 30
					△11 0 △72 △13 9
③ 今年度取組事項 (3年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容	今後の方向性	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 見直し ☐ 縮小 ☐ 廃止・休止 ☐ その他()	
	①通年	①防犯灯の設置(50基)及び管理		例年どおり実施する	
	②通年	②防犯パトロールの実施			
	③7月、12月	③通学児童見守り活動の実施			